

梅津樹子  
(Cemb)

江崎浩司  
(Rec)

小池まどか(Vn)  
第20回国際古楽コンクール  
山梨第1位

エマニュエル・  
ジラルール(Gmb)

高橋絵里(Sp)  
平成25年度宮城県芸術選奨  
新人賞受賞

神谷未穂  
(Vn)

©Michell Pasternak

# 定禅寺 スプリング コンサート

Jozenji  
Spring  
Concert

2016  
3/6  
(日)

開演/14:00  
(開場/13:30)

会場 東京エレクトロンホール宮城 大ホール

曲目 ヘンデル作曲 モテット「風よ静まれ」HWV242  
ヘンデル作曲/江崎浩司脚本&編曲 カンタータ「炎の中で」HWV170 ~音楽劇・イカロスの飛翔~ ほか

入場料 1,000円(全席指定) ※4才未満の乳幼児の入場は不可

プレイガイド/藤崎・仙台三越・さくら野百貨店仙台店・東京エレクトロンホール宮城 チケットぴあ(Pコード:283-515)

問い合わせ先/東京エレクトロンホール宮城 Tel.022-225-8641 ※東京エレクトロンホール宮城では通信販売を受け付けいたしません。お気軽にお電話ください。

主催/公益財団法人 宮城県文化振興財団・宮城県



高橋 絵里

ソプラノ

宮城学院女子大学音楽科声楽専攻卒業。オランダのアムステルダム音楽院卒業。声楽を布田庸子、遠藤恭子、鈴木優子、M.F.エグモン、P.コイ、H.クルーク各氏に師事。ヨーロッパの国際古楽フェスティバルにソリストとして出演する他、オランダ、ベルギー、スペイン、韓国において多くの古楽器グループと共演し、主にバロック期のソロカンタータを演奏。ギルトン・カレッジ合唱団(イギリス)と共演しバッハの受難曲のソリストを務める。オランダ・バッハ協会、BCJのメンバーとして国内外のツアーとレコーディングに参加。第14回仙台市芸術祭スペシャルセレクションにおいて「歌とフォルテピアノのコンサート〜モーツァルトとハイドンの優しき歌」を主催。仙台クラシックフェスティバル2014、2015に出演。平成25年度宮城県芸術選奨新人賞受賞。アンサンブル・オルフェ指導。尚絅音楽教室少年少女合唱団指揮。常盤木学園音楽科非常勤講師。



小池 まどか

ヴァイオリン

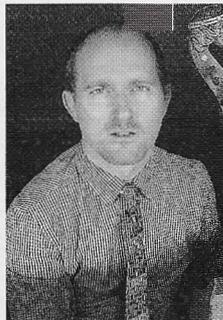
仙台市出身。4歳の後半からヴァイオリンを始める。宮城学院女子大学音楽科卒業。日演連推薦新人演奏会にて仙台フィルと共演。1998年仙台フィルハーモニー管弦楽団に入団。2001年アフィニス財団の奨学金を得てドイツへ留学。ベルリンにてB.パップ率いるアンサンブルに参加。02年に帰国した頃からバロックに興味を持ち始め、バロックヴァイオリンを若松夏美氏に師事。06年第20回国際古楽コンクール山梨第一位。同時に、栃木蔵の街音楽祭受賞。オーケストラ・リベラ・クラシカ、E.オノフリ指揮ジパング・コンソート、バッハ・コレギウム・ジャパンに出演。2013年より、仙台クラシックフェスティバルに古楽器アンサンブルとして出演。今までにバロックヴァイオリンをA.モッチア、F.フェルナンデス、P.ピスマス、寺神戸亮、R.ゲーベル、ミドリ・ザイラー各氏にレッスンを受ける。



神谷 未穂

ヴァイオリン

桐朋女子高等学校を経て、桐朋学園大学、ハノーファー音楽大学を共に首席卒業。更にパリ国立高等音楽院最高課程を修了。北九州国際音楽祭TOTOクフモプライズ室内楽(デュオ)第1位、ティボール・ヴァルガ国際ヴァイオリン・コンクールでパガニーニ賞、オーストリア室内楽音楽祭賞を受賞。プラハ室内管、ヘルシンキ・フィル、仙台フィル、新日本フィル、東京フィル、東響等、国内外のオーケストラにソリストとして招かれ、共演を重ねている。フランスと日本を中心に演奏活動を行い、フランスのシャンブル・フィルの主要メンバーとしても活躍。2004~06年まで、(財)地域創造「公共ホール音楽活性化事業」登録アーティストを務め、現在は同支援事業協力アーティストとして、地域に密着した音楽活動を展開し、高く評価されている。NHK-TV(仙台放送局)「ひるはび」にレギュラー出演。全日本学生音楽コンクール審査員。平成23年度宮城県芸術選奨受賞。仙台フィル・コンサートマスター。



エマニュエル  
ジラルール

ヴィオラ・ダ・ガンバ

ソルボンヌ大学で美術史、フランス国立東洋言語大学で日本語、日本文学を学び、パリ国立高等音楽院にてフィリップ・ミュレル、クリスティアン・イヴァルディ、クリストフ・コアンに師事。同校をチェロ、室内楽共に一等賞を得て卒業。さらに同音楽院の古楽器科において、バロックチェロと通奏低音、またルネッサンス音楽についても研鑽を積み、独学でヴィオラ・ダ・ガンバとリュートを学ぶ。レ・タロンリリック、シャンブル・フィルハーモニックの主要メンバーとして、ヨーロッパ、アメリカの主要ホール、音楽祭で演奏を重ね、オーケストラ・レヴォリュシヨネル・エ・ロマティックのゲストチェリスト等としても活躍。またヴィオラ・ダ・ガンバ奏者としても、ギド・バレストラッチ、上村おかりはじめ、多くの優れた演奏家と共演している。横浜国際音楽コンクール、山梨国際古楽コンクール審査員。現在、桐朋学園大学音楽学部の特任教授。



梅津 樹子

チェンバロ

山形県立山形北高等学校音楽科卒業後、上野学園大学音楽学部及び同専攻科にてチェンバロを学ぶ。94年、フランス国立パリ地方音楽院(C・N・R de Paris)に留学し、栄誉賞付きディプロムを得て卒業。チェンバロを山田貢、渡邊順生、ノエル・スピース、栗形亜樹子、アンサンブルを、故大橋敏成、広野嗣雄、ケネス・ヴァイス、エレヌ・デュフルの各氏に師事。帰国後は、ソリストとしてリサイタルを定期的で開催、また通奏低音奏者として、仙台フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団との共演、仙台クラシックフェスティバルなどに参加している。オーボエ奏者本間正史氏、ヴィオラ・ダ・ガンバ奏者中野哲也氏との録音CD「スティンズビー・シニアとクレーニヒ」浜松市楽器博物館コレクションシリーズ vol.22はレコード芸術にて準特選となった。現在、山形チェンバロミュージシャンズ(Y・C・M)メンバー、宮城学院女子大学非常勤講師。



江崎 浩司

リコーダー

桐朋学園大学古楽器科卒業。第10回古楽コンクール第2位。ブルージュ国際コンクール・アンサンブル部門第2位及び聴衆賞を獲得。ソロCD「海の嵐」[ヘンデル/リコーダーソナタ]がレコード芸術誌特選盤、アカデミー賞ノミネート&朝日新聞特選盤、「テレマン/12のメトードイッシェ・ゾナーテンVol.1&2」が2014年レコードアカデミー賞に輝く。NHK・Eテレ「音楽のチカラ」[音楽ブラボー]に出演。'10年シルク・ド・ソレイユの演奏メンバーに合格。落語とのコラボレーション作品「死神」が文化庁芸術祭ノミネート。日本初演の野球オペラ「野球カンタービレ」脚本作曲指揮。ベースボール音楽家としても活躍中。